



▲保護者と一緒に丁寧に松の苗木を植樹する園児たち



▲中山校区内の現在の保安林の様子

地域の話題

中山校区

美しい松林を取り戻したい

住民の地域参加の輪を広げようと
苗木の植樹など保安林の維持に取り組んでいる
中山校区コミュニティ協議会からお便りが届きました。



中 山校区は、夕映えの美しい西ノ
浜、海岸に沿って畑と人々を守
る防風林、広大な農地などが織りな
す豊かな自然に囲まれた地域です。

まちづくりの課題

校区内の沿岸部には、飛砂防備保
安林と、農地区域の防風保安林に指
定された「松林」が広がっています。
しかし、近年は松枯れがひどく、危
機的な状況となつていことから、校
区まちづくり推進計画に課題として
取り上げ、その対策を主要施策に位
置付けています。

※1【飛砂防備保安林】砂浜から飛ん
でくる砂を防ぎ、隣接する田畑や住
宅を守る林

※2【農地区域の防風保安林】強い風
の地域で、田畑や住宅を守る役割を
果たし、風の被害を防ぐ林

地域発

美しい松林を守るために

毎年、市の協力で薬剤の空中散布
や樹幹への注入、枯れ松伐倒駆除を
行っていますが、予想以上に進行が早
いため、その対策が追いついていないの
が現状です。

コミュニティ協議会では、保安林を
維持するため、毎年のように松の苗木
の植樹を行っています。この取り組み
は、これまで、中山・小中山開拓組
合の役員を中心に実施してきました
が、今回、初めての試みとして、卒業
卒園を迎えた地区の小学生27名と保
育園児24名が参加し、2月9日（土）
に「卒業記念植樹」を行いました。

小学生は、この日のために手製の
木札を制作し、また、保育園児は保
護者と一緒に苗木の植樹をしました。

参加者らは、松
の苗木が枯れる
ことなく、大き
く、まっすぐに
育ってほしいと願
いながら、一本一
本心を込めて植
えていました。



▲慎重に木札を作る小学生

子どもたちの成長とともに

今回の取り組みを通して、子ども
やその保護者の方々に、保安林の現状
を見ていただいたことで、校区の現状
と課題を認識してもらうことができ
ました。日ごろは、「地域活動」や「ま
ちづくり」というと、地域の役員さ
ん任せになりがちですが、今回のよ
うに地域行事に参加することで、「自
分にもできることがあるんだ」とい
うことに気づいていただくことがで
きたと実感しています。

今後は、植樹した保安林周辺の清
掃活動や散水なども含め、子どもか
ら大人まで、校区の誰もが楽しく参
加できるような事業にしたいと考えて
います。そして、この事業が校区の恒
例行事に育つとともに、松の苗木のよ
うに、子どもたちの地域への愛着が、
すくすくと元気に育ってくれることを
願っています。